世界のデング熱流行状況(更新 22)

2010 年 8 月 10 日 ProMED 情報

(1)フィリピン (カピス Capiz 州) [The News Today]

フィリピン カピス州は、デング出血熱患者 444 名と死亡患者 5 名が発生しため流行宣言を出しました。同州とロハス Roxas 市で多数のデング熱患者が発生しています。

(2)フィリピン(イフガオ Ifugao 州) [Relief web]

フィリピン イフガオ州では、Cudog 地区と Laguwe の Pobracion の 4 地区で、7 月だけで 75 名のデング熱患者が発生しました。

(3)フィリピン(リサール Rizal 州) [Manila bulletin Publishing Corporation]

最新の統計によると、リサール州でデング熱疑い患者とデング熱患者あわせて約 200 名が発生しました。また、Cainta と Antipolo からデング熱死亡患者それぞれ 2 名が州当局へ報告されました。

(4)べトナム(南部の省 southern provinces) [Thanh Nien News]

ホーチミン Ho Chi Minh 市予防医学センターによると、同市の第 1 地区と第 3 地区を含むほとんどの地区で、6~7 月に患者が著しく増加しました。市全体としては 7 月の患者数は少なくとも 6 月の 2 倍に達しましたが、いくつかの地区では患者数は 3~4 倍となりました。ホーチミン市に隣接するビンフォック Binh Phuoc 省では、患者 700 名と死亡患者 2 名が発生しました。ホーチミン市の北東に位置するドンナイ Dong Nai 省では、患者 1,000 名以上と死亡患者 3 名が報告されました。

ベトナム保健省は、患者数は減少していると報告しているが、地元のメディアは、多くの省で患者数は増加しており、特に南部、中部、中部高地で著しいとのことです。

(5)タイ(ウボンラチャタニ Ubon Ratchathani 県)[AIT NEWS]

公衆衛生省によると、北東部のウボンラチャタ二県で患者 882 名と死亡患者 2 名が報告されました。患者発生は Nam Yuen、Na Ja Luay、Nam Kun、Buntharik で報告されています。今年の状況は、昨年より深刻で、感染率は現在 100 .000 名あたり 51 名を超えています。

(6)マレーシア[New Straits Times]

8月6日までに、患者 29,255名と死亡患者 67名が報告されました(昨年同期は患者 27,989名に死亡患者 67名)。保健省は死亡患者数が 38.8%、患者数が 4.5%と増加したことは心配だと述べています。

(7)インド(マハーラーシュトラ Maharashtra 州)[Pune Mirror]

マハーラーシュトラ州では、患者 59 名が報告されました。保健当局によると、最近の発生はスラム街に集中しています。

(8)インド(デリーDelhi 市) [The Times of India]

8月7日、デリー市で新たに患者10名が報告され、合計107名となりました。死亡患者は報告されていません。